

## 令和8年度 犬山城関連主要事業（案）について

## 1. 犬山城の保存活用に関する事業

## (1) 石垣調査の実施・・・【資料5】

## ＜石垣調査＞

○史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

実施個所：桐の丸、松の丸、七曲等

調査期間：令和8年6月下旬～令和9年3月

## ＜石垣年代調査＞

○犬山城に残る石垣を他城の石垣と比較することで、その特徴を明らかにするとともに、文献資料、絵図等と照合することにより、石垣の構築年代、修理年代を推定する。

実施個所：桐の丸、松の丸、七曲等（詳細は今後調整）

委託先：名古屋工業大学濱田晋一准教授（受託研究）

調査期間：令和8年5月～令和9年3月

## (2) 犬山城城郭内樹木剪定伐採・・・【資料6】

○国宝犬山城天守・史跡犬山城跡 保存活用計画に基づき、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

内 容：桐の丸の東側を中心に危険度、緊急度、重要度等に応じて支障木（石垣・眺望に影響を与える樹木）の伐採を予定。

実施時期：樹木伐採 令和8年12月頃

年度	契約額（予算額）円	伐採	剪定	備考
R 2	2,145,000 円	12	2	七曲東側
R 3	3,300,000 円	14	7	本丸東側（伐採は石垣8、枯木6）
R 4	7,810,000 円	11	4	本丸東側（伐採は石垣6、眺望5）
R 5	8,415,000 円	10	9	本丸トイレ東側伐採（伐採は石垣2、眺望5、植生（外来種）3） 本丸内剪定（夫婦楠東側個体、千貫櫓付近、天守北側）
R 6	10,120,000 円	19	6	杉の丸東側付近伐採 本丸内剪定（夫婦楠西側個体ほか）
R 7	①8,635,000 円 ②8,635,000 円	①30 ②53	①9	①杉の丸西、櫓の丸東、松の丸西側付近 城山外縁の剪定・伐採 ②杉の丸東、杉の丸東側付近城山外縁部 伐採
R 8 (予定)				桐の丸東側付近（北側）伐採 櫓の丸南西側・公園橋北西付近の剪定・伐採

《今後の伐採予定》

R 8 桐の丸東側付近（北側）伐採、樅の丸南西側・公園橋北西付近の剪定・伐採

R 9 桐の丸東側付近（南側）伐採、三光寺山樹木の剪定・伐採

R 10 天守北側の城山外縁部伐採

R 11 天守西側の城山外縁部伐採

R 12 本丸西側の城山外縁部伐採

(3) 犬山城大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）整備

○犬山城大手門枳形跡の一部である犬山市福祉会館跡地の史跡整備のための実施設計及び設計に必要な情報を得るための調査を行う。

＜史跡整備実施設計＞

内 容：①実施設計の検討

②実施設計図の作成

③数量計算

④工事費内訳書の作成

⑤現地透水試験

事業期間：令和 8 年 5 月～令和 9 年 3 月

＜便益施設実施設計＞

内 容：①建築意匠（内外装、建具等）の検討

②建築構造（基礎、躯体架構等）の検討

③建築設備（電気、空調・換気、給排水設備等）の検討

④史跡整備、展示設計等との調整

⑤実施設計図の作成

⑥工事費内訳書の作成

⑦イメージ図の作成

事業期間：令和 8 年 5 月～令和 9 年 3 月

＜便益施設展示設計＞

内 容：①便益施設の展示検討

②VRコンテンツの検討

③実施設計図の作成

④数量計算

⑤工事費内訳書の作成

事業期間：令和 8 年 5 月～令和 9 年 3 月

＜物理探査（地中レーダー探査）＞

内 容：大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）で、発掘調査により確認された戦国期の堀の規模・範囲を物理探査（地中レーダー探査）により確認する。

※地中レーダ探査（地表面から地中に向けてアンテナから電波を照射し、その反射波を捉えることで地下構造や埋設物の存在を把握するもの）

事業期間：令和 8 年 5 月～9 月

#### <犬山城古写真分析>

内 容：大手門枡形跡を含む廃城直後の犬山城を撮影した古写真のガラス乾板をスキャニングして、高精細のデジタルデータとして保存する。

大手門枡形の古写真については、デジタルデータを解析して、大手高麗門の規模や仕様の詳細を確認する。大手高麗門の手前にある橋についても幅や長さなどを確認し、史跡整備（木製園路）の参考資料とする。

事業期間：令和8年5月～9月

#### (4) 史跡犬山城跡説明・解説施設基本設計

○史跡犬山城跡整備基本計画に基づき、案内板・説明板等サインを整備するための基本設計を行う。

内 容：①必要となるサインのタイプ検討

②表示概要の検討

③設置計画の検討

④概算工事費の算出

⑤報告書の作成

事業期間：令和8年5月～令和9年3月

#### (5) 史跡犬山城跡標識設置

○史跡犬山城跡整備基本計画に基づき、「史跡名勝天然記念物標識等設置基準規則」に則って、史跡標識を設置する。

設置場所：犬山城前広場「国宝犬山城」自然石銘板横

仕 様：自然石角柱陰刻

記載内容：史跡の名称、文部科学省、指定年月日、設置年月日

実施時期：令和9年2月頃

#### (6) 犬山城天守防災対策計画に基づく事業

○国宝犬山城天守の防災対策等についてまとめた「犬山城防災対策計画」に基づき、各種対策事業を実施する。犬山城天守に関しては防災設備改修工事に向けた実施設計を行う他、警備・運営などのソフトの両面からの防災対策強化を計画的に進める。併せて石垣の予備調査を速やかに実施し、史跡犬山城跡全体の来訪者の安全確保、史跡の恒久的保存にも万全を期す。

実施設計は、犬山城防災対策検討委員会等の指導及び助言を受けながら進めるものとする。

併せて、「国宝犬山城天守・史跡犬山城跡保存活用計画」に基づき犬山城天守の展示内容の見直しを行う。

#### <天守防災設備改修工事实施設計>

内 容：犬山城防災対策計画に基づき犬山城天守において更新及び新設する防災設備の詳細な仕様及び設置位置等を決定するため実施設計を行う。

#### <犬山城天守展示改修工事实施設計>

内 容：天守の内観や加工痕などの特徴をより効果的に説明するための、説明板の更新・新設や、ライティング設備の整備に向けた実施設計を行う。

## (7) 犬山城天守高欄等の修理工事

○次の3ヶ所の修理工事を実施する。

### <天守4階高欄修理工事>

工事内容：

- ①高欄の束と地覆の接合部の腐朽及び痩せ、縁板欠損部などにより生じている隙間について埋木修理を行う。
- ②雨掛かりによる腐朽の進行を防ぐため、高欄及び縁板に防腐剤を塗布する。
- ③4階外壁と縁板の接合部の水切銅板際の劣化したシーリングを打替える。

### <天守3階東西破風の間突上戸修理工事>

工事内容：

- ①破風の間突上げ戸の既存蝶番が抜け落ちており、原位置に打ち直すには母材の痛みが大きく埋木によっても耐久性の確保が難しいため、既存蝶番の脇に蝶番を新設し戸を留め付ける。

### <天守地下2階階段西側手摺修理工事>

工事内容

- ①天守地下2階から地下1階に上がる階段西側の手摺の最下段の親柱と彫桁の接合部が劣化し緩んでいることから、同親柱脇に添え柱を当て、その上部を梁に固定し補強することで、既存の手摺及び親柱のぐらつきを改善する。

## 2. 犬山城の管理に関する事業

### (1) 主な維持・修繕

○来訪者が快適に登閣してもらうために、経年劣化した設備等を適切に維持・修繕する。

- ・登閣道修繕
- ・加圧給水ポンプ修繕
- ・犬山城本丸内夜間照明投光器修繕
- ・犬山城内草刈

### (2) 入場管理全般の見直し

#### ①デジタルチケットの導入

※定員制、時間帯チケットの販売等による入場者数の上限設定については、料金改定、デジタルチケットの状況を見ながら検討する。

### (3) 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施・防災対策強化

○犬山城防災訓練の実施（日程調整中）

- ・文化財の防災意識を高めるとともに発災時の初動対応を円滑に行えるよう、文化財防火デーに合わせ、犬山城職員、犬山市消防本部・消防署等との合同消防訓練を実施。（予定）

○消火用具操作実践訓練（予定）

- ・初期消火のための消火用具の操作訓練を実施。